

新しい時代を生きる力の育成を目指して

小学校6年生と中学校3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施され、その結果を分析したところ、次のような課題と学習状況が分かりました。これらの分析結果を踏まえ、自ら考え、判断し、行動する力の育成を図ります。

☎ 学校教育課 ☎ (25) 8562

◎学力調査で分かった課題

国語

自分の考えを分かりやすく伝えるように、表現を工夫して文章で書き表すこと。



算数・数学

表、式、グラフを読み取り、数量の変化やその数式が成り立つ理由を説明すること。



理科

実験の結果や提示された情報を、根拠となる事柄をもとに分析し、解釈すること。



◎学習状況調査で分かったこと

○地域行事への参加率や人の役に立つ人間になりたいと思っている割合が高い。



○自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている割合が高い。



地元の高校の魅力再発見!

令和3年度から学科が再編された地元の高校の魅力を広く知っていただける機会として合同学校説明会を開催します。ぜひご参加ください。

高島高校・安曇川高校合同学校説明会

🕒 **11月12日** 13時30分～15時20分 📍 藤樹の里文化芸術会館

- 内容 高校生による学校紹介など
- 対象 小中学生とその保護者 一般の方 (定員200人)

- 申込方法 しがネット受付サービス (二次元コード) からお申し込みください。
- 締切 11月11日 正午まで



たかしまLIFE!!

☎ 市民協働課 ☎ (25) 8526

わたし流、
たかしまの暮らし。

たかしまへ移住 (I・J・Uターン) された方に、インタビュー!

「高島を選んだ理由」

しがとしさだ
志賀 利貞さん



合気道を通して
交流しましょう!

令和元年の半年間、私はカナダとアメリカへ一人旅に出て、年末に帰国し、移住先として高島を選びました。

流れゆく雲、山野からの風、そして琵琶湖の風情。移住先を滋賀と決めたと、瞬時にこの地になりました。「これは熟慮も思案もなくここだ!」という直感ですが、的は外れていません。

高島の人々との出会いと交流を通して穏やかにゆっくりと暮らしたいと思っています。

最後に、私は高島で合気道という武道を伝えたいと思っています。「合気道」は数ある武道の中で唯一他者に勝つためではなく「自分」に克つ武道です。

この根っこを伝えたく、ささやかな道場を開き、高島の皆さんと交流できたらよいと思います。

棚田の恵みを次世代へ

少しずつ秋の訪れを感じる季節になってきました。秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋など連想されるものはたくさんありますが、この秋に本市を舞台として行われる催しで皆さんにご期待いただきたいのは、10月1日から2日にかけて開催される「第27回全国棚田(千枚田)サミット2022 in 高島市」です。

棚田の景観や農村文化を次世代に継承し、中山間地域における農業や農村保全の機運を高めるとともに、国内で棚田を有する自治体や地域の方々との交流を通して地域の活性化を図るものですが、この全国大会の開催地を務めるのは県内で本市が初めてであり、琵琶湖を育む美しい



清流の郷で、棚田をつなぐ人々の心のかけ橋が築かれる大会となりますよう、実行委員会において参加者の皆さんをお迎えする準備を整えてきました。棚田が持つ多面的な機能は実にさまざまであり、自然豊かな高島の景観を構成する重要な要素となっています。また、棚田で行われる農業生産活動によって、人の手で作られた二次的な自然環境が確保され、カエルやメダカ、ドジョウなどの水生生物、トンボや蝶等の昆虫、野鳥といった生物の多様性が維持されています。

棚田はまさに里山特有の貴重な生態系の宝庫であり、滋賀県で唯一日本の棚田百選に選ばれている「畑の棚田」を有する高島に暮らしている私たちは、古来から人と自然が紡いできた豊かな恵みと営みを守り、次の世代へ継承していかねばならないと考えています。

福井 正明

市長雑記

